



クラスのデブ女を
彼氏の前で
寝取ったwww

18
ADULT
ONLY

この画像は以前
女子の部室の窓が開いていた時があり
その時に撮ったものだ。



デブな女は俺のタイプではないが
ムチムチなこの体にはクルものがある。
正直、ヤリてえ。

だがこの女には彼氏がいるはずだ。
噂ではデブ女と対照的な
ヒョロッとしたヤサ男らしい。



(一応試してみるか……)

俺は言う事を聞かないと
この画像を拡散してやると
デブ女に脅しをかけてみた。



そんな訳でひと気がない
部室棟の裏である。

大したことない脅しなのに
デブ女はこのクダラナイ誘いに乗った訳だ。
そんだけ彼氏とやらに知られたくないのか。

……いや、この女は元々その気
だったのかもしれない。

……私に
どうしろって言っの



脅しに屈した不満が
女の声色に表れている。

どうするかな……

じゃあまあ
取り合えずおっぱい
見せてもらおうか

はあ??
何言ってんの
あんた頭おかしいん
じゃない??

くわっ

いいんだぜえ
俺は別にどうでも

この写真ツイとかにUP
しちゃってもさあ

あせっ

そ、それは
やめて...

嫌なんだ?
ならとっくと脱ぐ

卑怯な.....

あっ!





ばっ……
そんな訳……

何だよ、用意周到じゃん
あんたも結構ヤル気
だったりして

たああな乳房がゆさりと揺れる。



あー

シャツの下には
何も着けていなかった。

俺は無理矢理シャツを捲る。

ひょー！
想像以上にでけえ

ぽんぽん

面白いおっぱいだな
奇形というか
何というか……

乳輪は直径10センチは
あるだろうか……
そして乳首は陥没していた。

でも色はいいよな

俺は乳首の周りをゆっくりと
円を描くように指で摩る。

いちゃ、ちめてえ……

さわ

さわ

さわ

さわ

そうすると陥没気味だった乳首は
ムクムクとその姿を現し始め
今まで隠れてたのが嘘のように
主張し始める。

すっげ
おっぱいもでけえのに
乳首も親指サイズだぜ

いやあ……
見ないでえ……

ムク
ムク
がるっ

ムク

巨大乳首を指で弾いてみた。

あ、ひん……！

軽く触っただけなのに
感じるのかよ

あ、ちがっ……

ゴッゴッ

ゴッゴッ

ゴッ

ゴッ



デカいから
鈍感だと思いきや
感度はおろかし良い
ようだ。

俺は高速な指使いで
乳首を弾く。

びく

びく

あっ、あっ、
そんないじっちゃん……

あひっ！

ゼッ

ゼッ

ゼッ

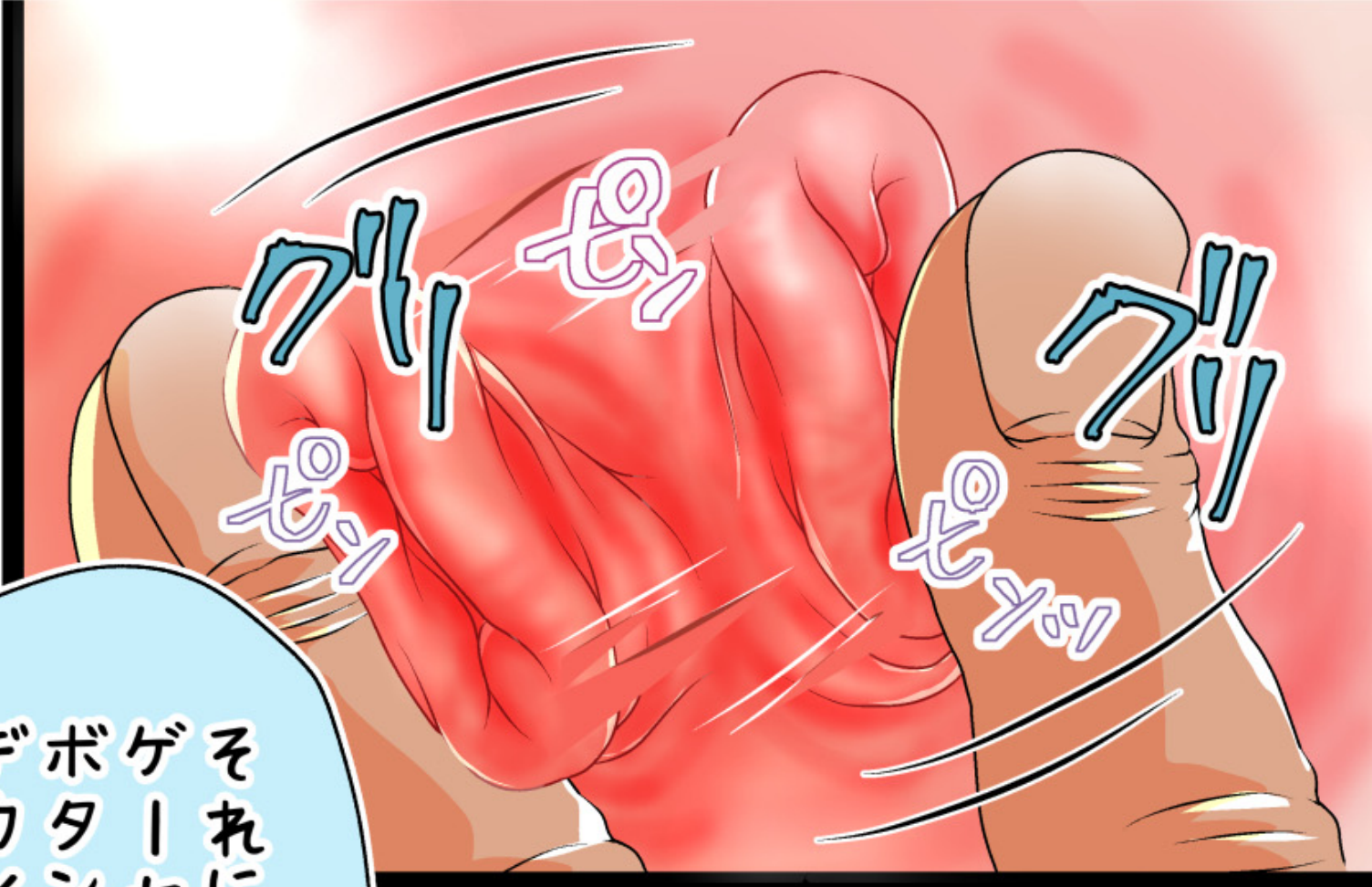
ゼッ



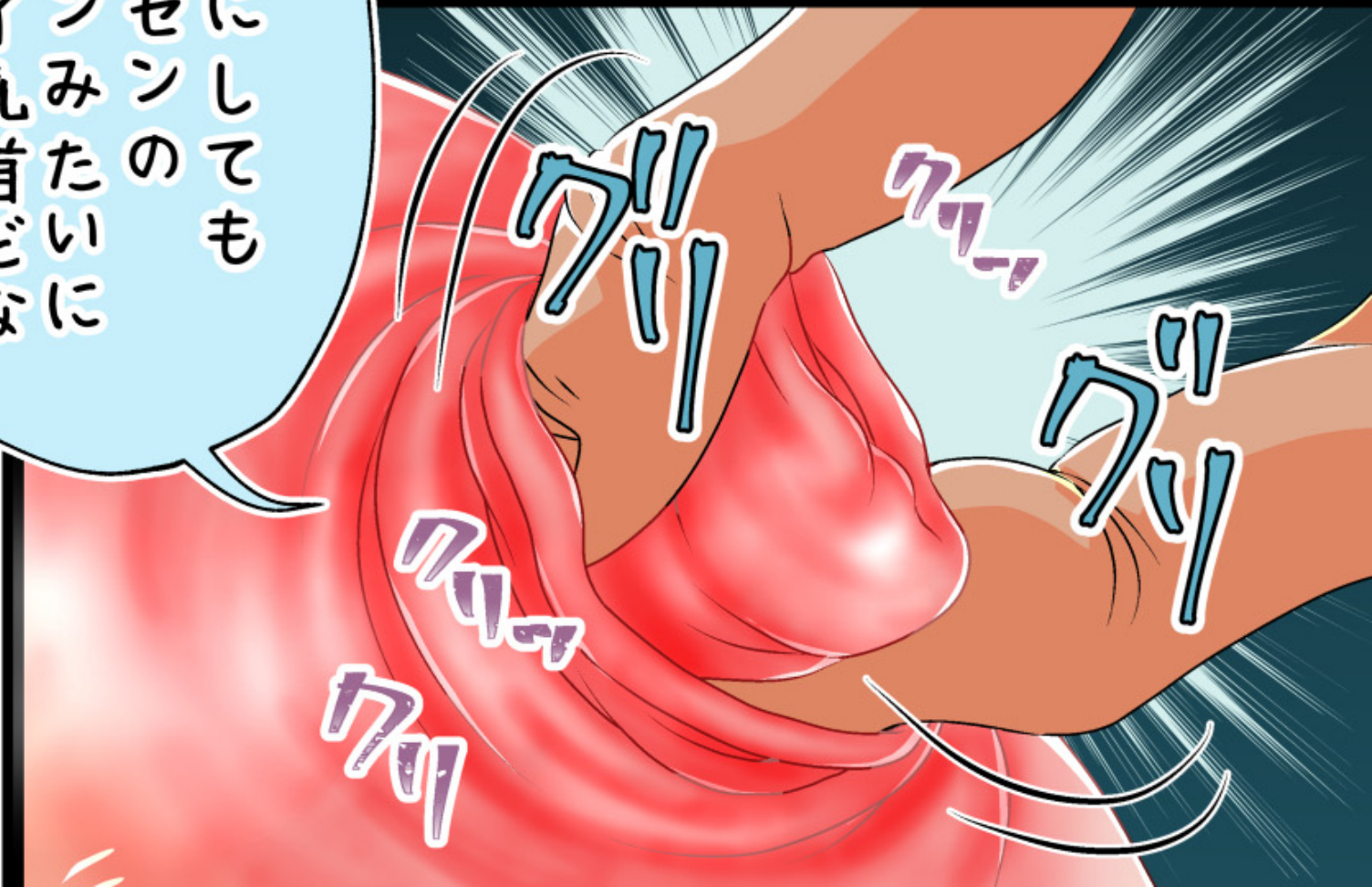
あひい!!

あっ
ダメっ

それにしても
ゲーセンの
ボタンみたい
に
デカイ乳首だ
な
連打してやるか



グリッ
グ
グ
グ



グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ

俺は試しにこのでかパイを揉んでみる。

ははっ

肉余り過ぎW
掴みきれねーだろWW

いたっ……!

グリ

グリ

グリ

ギョ

続いて力任せにでかパイを掴む。
乳房は弾力が強く、掴む同じ力で
俺の手を弾き返す。

俺も負けじともっと強い力で
掴み返してやった。

いたい
やめて！

あっ
あん…!!



このデカパイにチンコ突っ込んだら
どんな感触だろうか



俺は勃起したペニスを取り出す。

…おっきい……

ボロ

俺のペニスは長くて
カ리가張っている。
デブ女は思わずゴクリと
生唾を飲み込んだようだ。



おおおお
すげー
やーらけえ!!

このおっぱい肉に
俺のこの長いチンポ
全部入るのかよ
でけーな!

ググッ

あふっ
んっ...

ドゥ
ドゥ
ドゥ

スゲー
肉全体で包むこんで
来るぜ

うほっ
たまんね

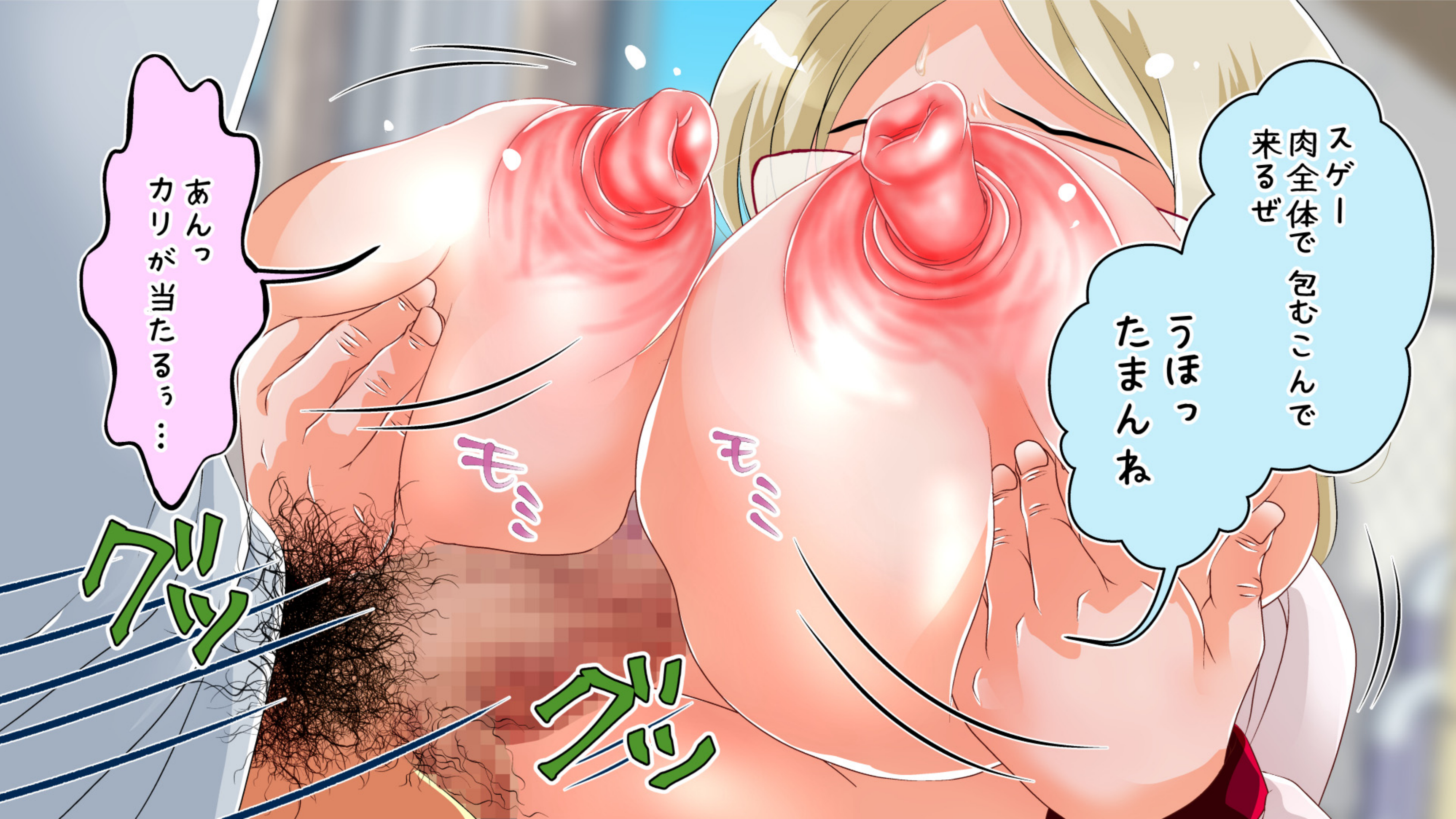
あんっ
カリが当たるっ…

グッ
グッ

グッ
グッ

モ
モ

モ
モ



おほほっ

さきっほ…
さきっほも
舐めてくれよ

じゅるっ

チュル

チュ

たっか

たっか

おおおお
気持ちいいぜ!

ロ全体使って
フェエラ頼むぜ

喉の奥も
開いてくれよな

…んぐっ！

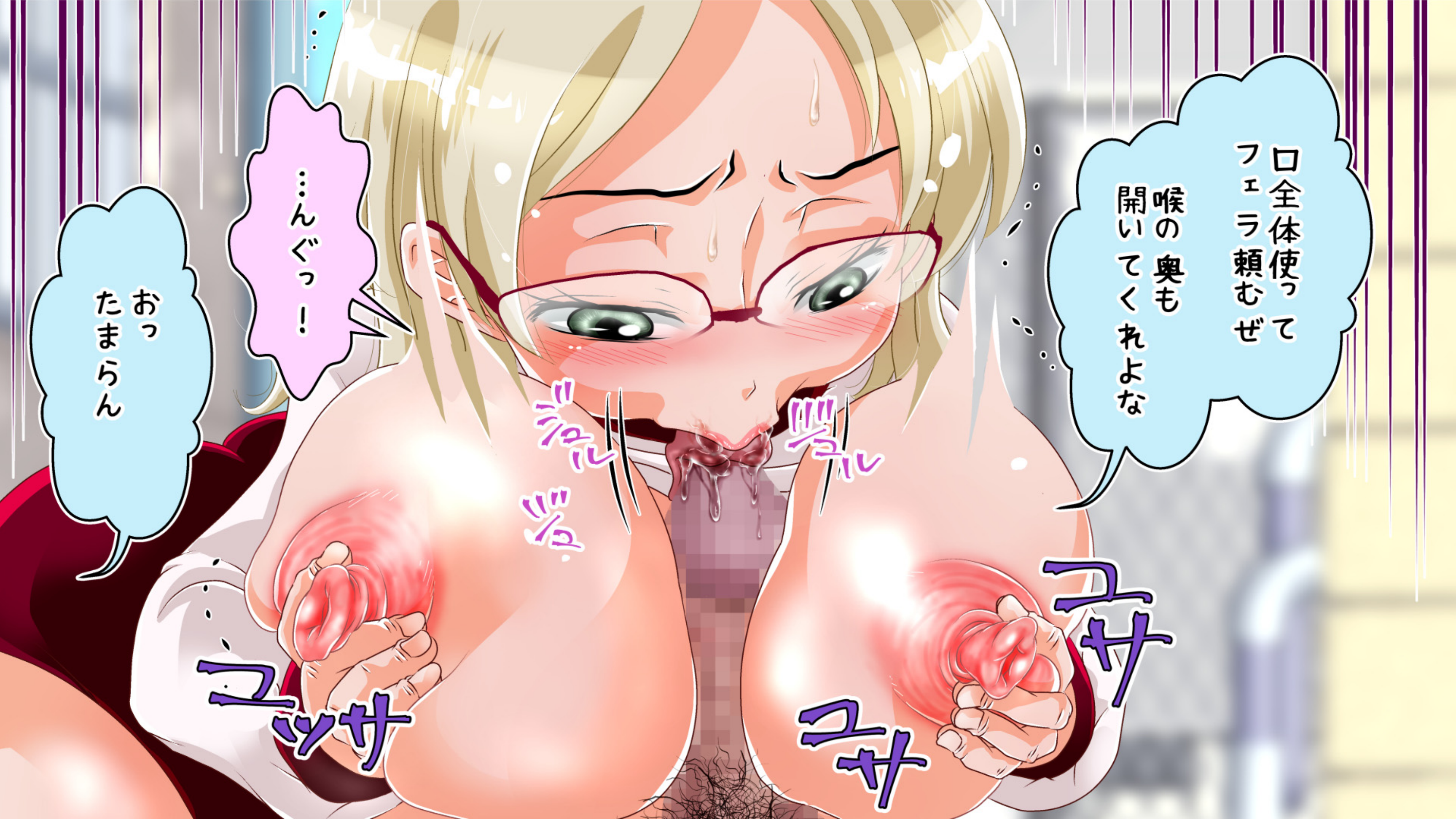
おっ
たまらん

クツサ

クツサ

クツサ

ビュル
ビュル
ビュル



デブ女は
高速パイズリフェラをかます。

すげー
こんな体験した
事ねえぜWWW



んっ

んっ

んっ

んっ
んぐっ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

んっ
んっ
ズ
ズ

ズサ

ズサ

ズサ

たま…
なあ、キンタマも
舐めてくれよ

んっ

じゅる

じゅる

チュル

チュ

んっ

グッ

チュパッ

女は俺のリクエスト通り
竿を舐め上げた後
辜丸の付け根に舌を当てる。

片方のキンタマを口で転がし
もう片方は手の平で優しく揉む。

うっ…
たまんねえ

一通り左右の睾丸を口に含んだ後
再び竿に戻り
カリの裏の筋をチロチロと
舐めてくる。

カリ…
カリおっきい…

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

へっへっ

へっへっ

デブ女は口全体で俺のペニスを
吸い上げる。

うっ
何てバキュームだ…
チンコ飲み込まれ
そうだぜ…

いつも以上の快感の波が俺を襲う。



ド。ド。ド。

俺は我慢出来ずデブ女の
顔に射精してしまった。

おっ

セクッ

セク

セク



酷い…
出すなら言うて

顔に出すなんて…

口の周りや眼鏡に
俺の白いザーメンが
飛び散っている。

眼鏡…汚れたあ…

くわー

くわー

くわー

だ
ア

だ
ア

悪い悪いw

それにしてもお前
チンコ舐めるの
上手すぎだろ

ダ
ダ

どんだけチンコ
好きなんだよw

オ
オ
オ

〇
〇
〇



あんたが舐めろって
言ったんじゃない

うう、目にも入ったあ…
染みるよあ…
何で私がこんな目に
ぶつぶつ…

ザーマンが目にも入ったのか
女は涙目で俺を睨む。

